大江満雄に

槇村浩

青空文庫

こゝに機械の哲学者がある――――
彼は思考し、血潮の中に機械のどよめきをでなく、血潮と共に脈動する機械のリズムを感ずる
彼ははつらつたる工場の諧調を背負うて、齟齬しながら鈍重に歩いて行く

こゝに機械の哲学者がある――――
彼は技師を宣言し、一切に正面照明を送る
照明はゆかいに大大阪を漫歩する
機械にまで虚偽を造る資本の虚偽と、百万の労働の精神とを透過し
浮揚する二重性をもって、飢えた子供の胃のレントゲン絵にまで照入する

こゝに機械の哲学者がある――――
たしかに彼は巧みな限りにおいて危う気なく進む
だがわたしらをして提議せしめよ――――
現実を後にでなく
前に置こう！
前方をして常にかちうべき真実の生産であらしめよ！

青空文庫情報

底本：「槇村浩詩集」平和資料館・草の家、飛鳥出版室
　　2003（平成15）年3月15日
※（）内の編者によるルビは省略しました。
入力：坂本真一
校正：雪森
2015年3月8日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

大江満雄に

槇村浩

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　https://aohelp.club/
BiliBili　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/